いつもお世話になります。大鋸通信VOL164を送らせていただきます。

秋冬も良いですが、これから春夏と陽気な季節に向かう事で、気分も良いですね！

このままコロナ騒動も兼ねて終息に向かう事を願うばかりです。

　さて、「慣れ」とは…

私が会社でスタッフの皆に言う口癖は「慣れは成長を止める！」です。以前にも似たような事を書いたかもしれませんが、私が思うには、慣れとマンネリは人間の知能からしても成長を止めると思います。自ら厳しい環境に身を置いたときに、人は考え、知恵を出し、努力をして成長する生き物だと思うからです。我々の様な地方の田舎暮らしも安泰ではありますが、都内などは食うか食われるかの競争で、常に危機感を抱き切磋琢磨しているからこそ田舎とは違い有名店（魅力のあるお店）が集まるのは当たり前でしょう。

　そこで「慣れ」とは。今回のコロナで、昨年までは外出規制などで「ストレスがたまるたまる」と言っていましたが、いざ緊急事態宣言が明けた今も、既に外出を控えることに「慣れ」てしまい、昨年のGO TO頃の様な気配は感じません。おそらく長期化したことで、人間の脳が慣れてしまったのでしょう。しかし、また外出が続くとそれに慣れてしまうのが人間です。先ほどの都会と田舎（当店もそうならないようにですが…）との差も「慣れ」と「マンネリ」が招く結果ではないでしょうか。

では、「慣れ」とは何時間で人間は慣れるのでしょうか？何日で慣れるのでしょうか？何カ月で慣れるのでしょうか？人間の脳の感覚がどの位で慣れてくるのかが分かると面白いものですね！（人のうわさも49日と一緒位でしょうか）

慣れ、マンネリは禁物です。人類の過去を見ても天災、ウイルス、戦争と色々な事が起きます。それが人生です。人間も進化してきた動物ですので、常に変化に対応できる身構えも大切だと感じるこの頃です。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大鋸 伸行